



Laser

MA-LS52シリーズ

- 最初に
ご確認ください。
- レーザーマウス 1台
 - 取扱説明書 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web (<http://www.sanwa.co.jp/>) をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

- 1 ●目次
- 2 ●はじめに
- 安全にご使用していただくために
- 警告
 - ・テレビ/ラジオの受信障害について
 - ・注意
- 3 ●健康に関する注意
- 対応機種
- 4 ●接続する前に必ずお読みください。
 - ・本製品をUSBポート接続する際の注意
 - ・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
- 5 ●マウスの接続(Windows用)
 - ・USBマウスポート接続の場合
- 8 ●マウスの接続(Mac OS X用)
- 9 ●本製品の使用方法
 - ・左ボタン・右ボタン
 - ・ホイール(スクロール)
 - ・ホイールボタン(スクロールボタン)
 - ・ズーム
- 10

はじめに

このたびは、レーザーマウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、高性能レーザーセンサーエンジンを搭載した次世代のマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を読み取ることが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。本製品は、Windows標準ドライバでスクロール機能がそのまま使えるから、面倒なソフトのインストールが必要ありません。本製品は、大きめなホイールだから操作しやすく、インターネットや表計算の画面スクロールが快適に行えます。また、マウス本体の両サイドをティンプル構造(ドット加工)にしていますので、手にフィットします。

※ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。



安全にご使用していただくために

本製品は、IEC60825-1 Edition 1.2:2001、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

- レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けてください。
- 製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 0℃~40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

警告

■テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

警告 (続き)

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせることでお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

対応機種

- Windows搭載パソコン
 - 各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
 - Apple iMac, iBook, Power Mac G5/G4/G3シリーズ
- ※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

■対応OS

- USB-Windows Vista-XP-2000-Me-98SE-98及びMac OS X(10.2以降)
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari, Mail, Text Edit及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。ホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。
※機種により対応できないものもあります。

接続する前に必ずお読みください。

■本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、右のような画面が表示されます。



USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

※「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

■BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

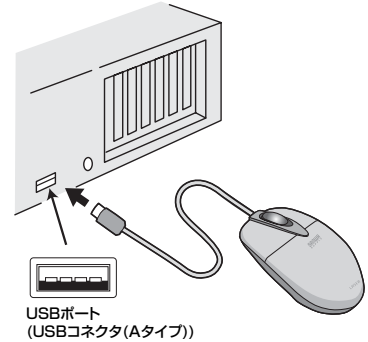
●BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

4

マウスの接続(Windows用)

※重要:マウスを接続する前にアプリケーション(ウイルス検知ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

本製品はUSBインターフェイスに対応したマウスですので、接続は次のようになります。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。



- ① コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- ② 本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。
- ③ 自動的にハードウェアの検知が始まり、テスドライバーを更新するためのウィザードが起動します。

〈Windows Vistaの場合〉

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

〈Windows XP・2000・Meの場合〉

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



5

マウスの接続(Windows用) (続き)

〈Windows 98SE・98の場合〉

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。



- 新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ>



- 検索方法を選択してください。
◎使用中のデバイスに最適なドライバを検索する
(推奨) ----- 次へ>



- 新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(☑)を入れずに ----- 次へ>
もし検索場所を聞いたら
☑ 検索場所の設定(L)
C:\WINDOWS\INF または、
C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS

※もし、上記の検索場所ですらドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、
☑ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。

6

マウスの接続(Windows用) (続き)



- 次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ>



- USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 完了

7

マウスの接続 (Mac OS X用)

Mac OS X (10.3以降)は、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

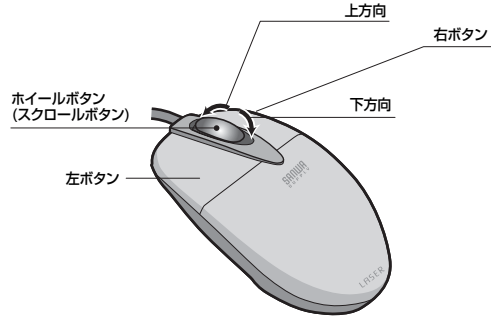
- ① コンピュータの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動させます。
- ② 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
- ③ ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

8

本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が行えます。)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、Windows上でよりマウス操作が楽に行えるようになります。

本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。



■左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行います。またポップアップメニューの表示もすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」で、お好みに合わせて変更可能です。

■ホイール(スクロール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。

9

本製品の使用方法 (続き)

■ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

10

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- ドライバのダウンロード
- よくある質問(Q&A)
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼ トップページから ▼ "サポート"コーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社サイトをご覧ください。

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2007.09現在

岡山サブライセンター 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマッシュン札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 〒983-0851 仙台市宮城野区権岡1-5-37 蓬莱仙台ビル ☎022-257-4636 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 〒463-0015 名古屋市守山区権町16-7 カシヤビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相圧ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢/ ☎076-222-8384

www.sanwa.co.jp

07/09/KYDaP